

[3] (1) 600通り (2) 96通り (3) 288通り

各桁のとり得る数字を考える!

(1)

十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
1, 2, ③ 4, 5	0, 1, 2 ④, 5	①, 1 2, 5	1, 2 ⑤	①, 2	②

$$5 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 600$$

6桁の整数を作るから
十万の位の数字の候補は
0を除く1から5の5通り。
また、丸印の数字を選まないと
(この場合は3)

一万の位は0を含んじいか
十万の位びつを停ったのじ一万の位の
数字の候補は0から5のうち
3を除く5通り。

600通り

(上の図びびる6桁の整数は340512)

(2) 条件のある桁を優先して考える。

(2)の場合は末尾(一の位)が4

十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
1, 2 3, ⑤	0, 1 2, ③	0, 1 ②	0, ①	①	④

$$4 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 \times 1 = 96$$

96通り

最初に考える

(3) 奇数になる \Leftrightarrow -の位が1か3か5

十萬の位 一萬の位 千の位 百の位 十の位 一の位

1, 2 3, ④

0, 1 2, ③

0, 1 ②

0, ①

⑦

1, 3 ⑤ ←

$$4 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 \times 3 = 288$$

288通り

最初を考える